

議会だより

東くくら

第153号

令和4年
5月10日発行

発行 鹿児島県東串良町議会
編集 広報広聴常任委員会
電話 0994-63-3132(直通)

春うららら

ブルーパン畑でびやん合っ

みどころ

- 特集 町制90周年記念…………… 2～3
- 一般質問…………… 14～20

- 笑顔あふれるまちづくり…………… 6～7
- クイズ…………… 23

東串良

東串良町は10月1日に、町制施行90周年を迎えます。今回は「町民と共に築く東串良」と題して、15人の町民に「これからの東串良をどのように描くか?」を取材しました。議員の抱負と町民の皆様の夢と希望をお届けします。

議長
田之畑 稔



町の発展は、町民の英知を集めた地域産業の振興策と総合福祉対策の活発な政策論議が必要であり、特に基幹産業である施設園芸などの農業経済対策は、町の持続可能な農業の実現を目指す重要な課題です。全力を尽くします。

副議長
西園 貞美



「為せば成る 為さねば成らぬ 何事も成らぬは人の為さぬなりけり」のごとく、残り任期を町民のために頑張ります。

宮地 利雄



♪朝日直射す有明のく中学校の校歌です。平成の大合併でも本町は自立を選択。新たな未来へさあ、漕ぎ出そう。

上園 ミキ



町も議会も住民福祉向上という目的があるので、この目的を忘れることなく、力を発揮できるよう頑張ります。

前田 隆



地場産業を盛りあげて、町民皆さんの幸せのために有言実行で頑張ります。

泊 重巳



この一年も、子どもと孫に安心して引き継げる魅力ある町づくりを目指して、頑張っていきます。

牧原 完治



教育産業常任委員での①農業対策②物産館運営③学校施設整備の調査に努める。

瀬戸山 譲二



地方自治とは何か。それは「政」(まつりごと)を私たちが庶民が決めていくこと。その時代がやってきた。

児玉 勇治



「議会がんばってね」のことばが私の元気の源です。町民の方々の期待に応えられるよう一生懸命頑張ります。

小川 香織



議会・議員の責務を果たし、届けられた声を背景に将来に向かって活力ある町の実現に力を尽くします。

議員の抱負



町民と共に築く



瀬戸口 真緒さん
(池之原)



松尾 一さん
(柏原)



中川 唯李佳さん
(柏原)



村岡 大輔さん
(池之原)



前園 富久美さん
(岩弘)



芝原 エイ子さん
(川東北部)



川畑 幸世さん
(池之原)



林田 羊平さん
(新川西)



林 弥生さん
(新川西)



櫻木 孝二さん
(新川西)



中村 康子さん
(豊栄)



大坪 富弘さん
(川東北部)



中野 京子さん
(川東南部)



宮地 彰さん
(川東北部)

町民の 夢と希望

と納税好調

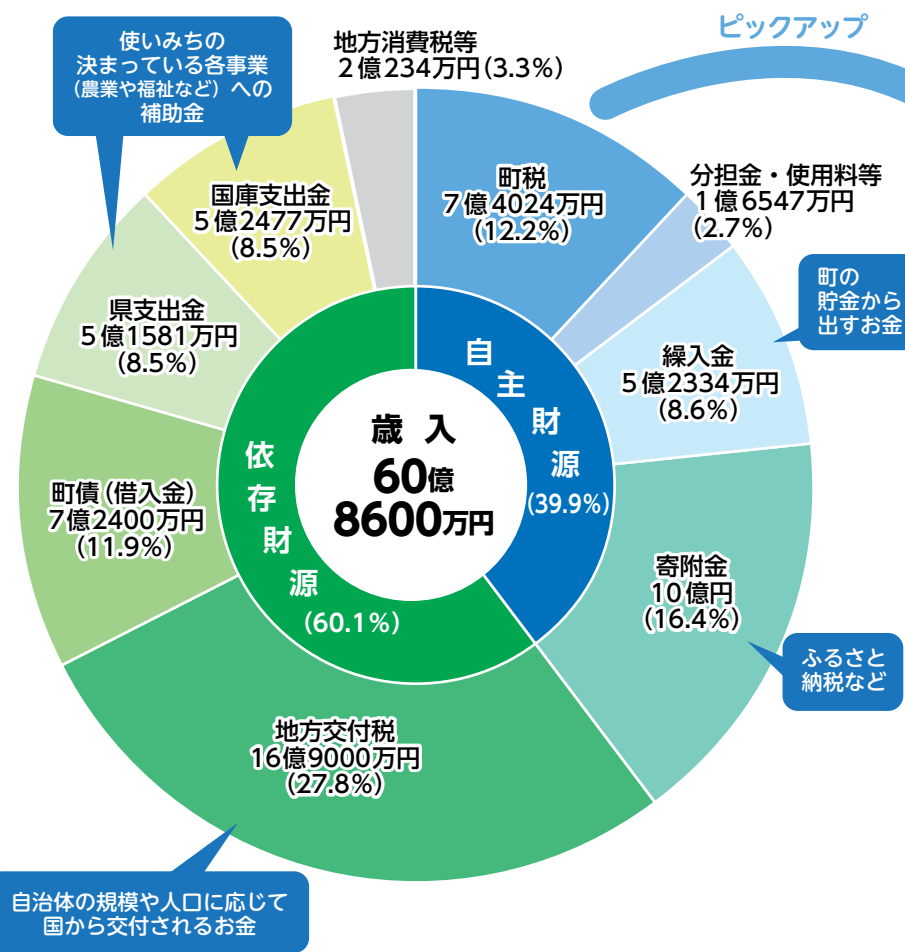
4年度 当初予算

令和4年第1回定例会は、3月7日から3月17日までの11日間の会期で開きました。

今定例会では、当初予算6件、補正予算5件、単行議案13件等を審議しました。(関連記事P.12、13)

また、一般質問には6人の議員が執行部に質問を行いました。(関連記事P.14～20)

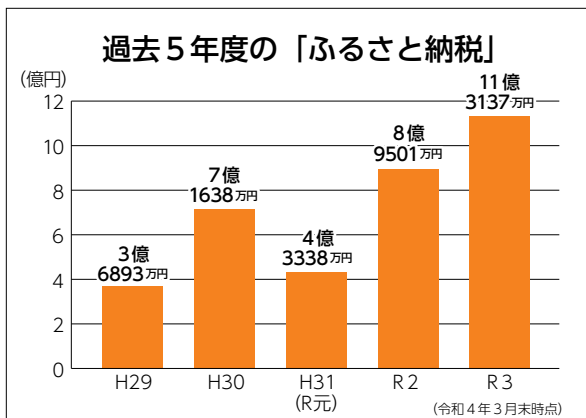
一般会計当初予算は60億8600万円(対前年度比約7億円増、13.6%増)で、好調なふるさと納税寄附金は10億円を計上しました。主な施策は、防災施設を新たに建設する予定(関連記事P.6)であり、一般会計当初予算は賛成多数で可決しました。歳入・歳出のあらまは、次のとおりです。



町税の内訳

区分	金額	対前年度比
町民税	1億7643万円	119万減
個人	1億5678万円	7万増
法人	2090万円	126万減
固定資産税	4億9434万円	391万減
志布志石油備蓄基地分	2億7801万円	258万減
軽自動車税	2867万円	84万増
種別割	2782万円	84万増
環境性能割	84万円	-
町たばこ税	4080万円	-

※端数調整のため、合計が一致しない場合があります。



ふるさと納税の令和3年度当初予算は5億円でしたが、年度末で10億円を超えました。このことから、今回の当初予算では、ふるさと納税寄附金を10億円計上し、5億円増となっています。

寄附金

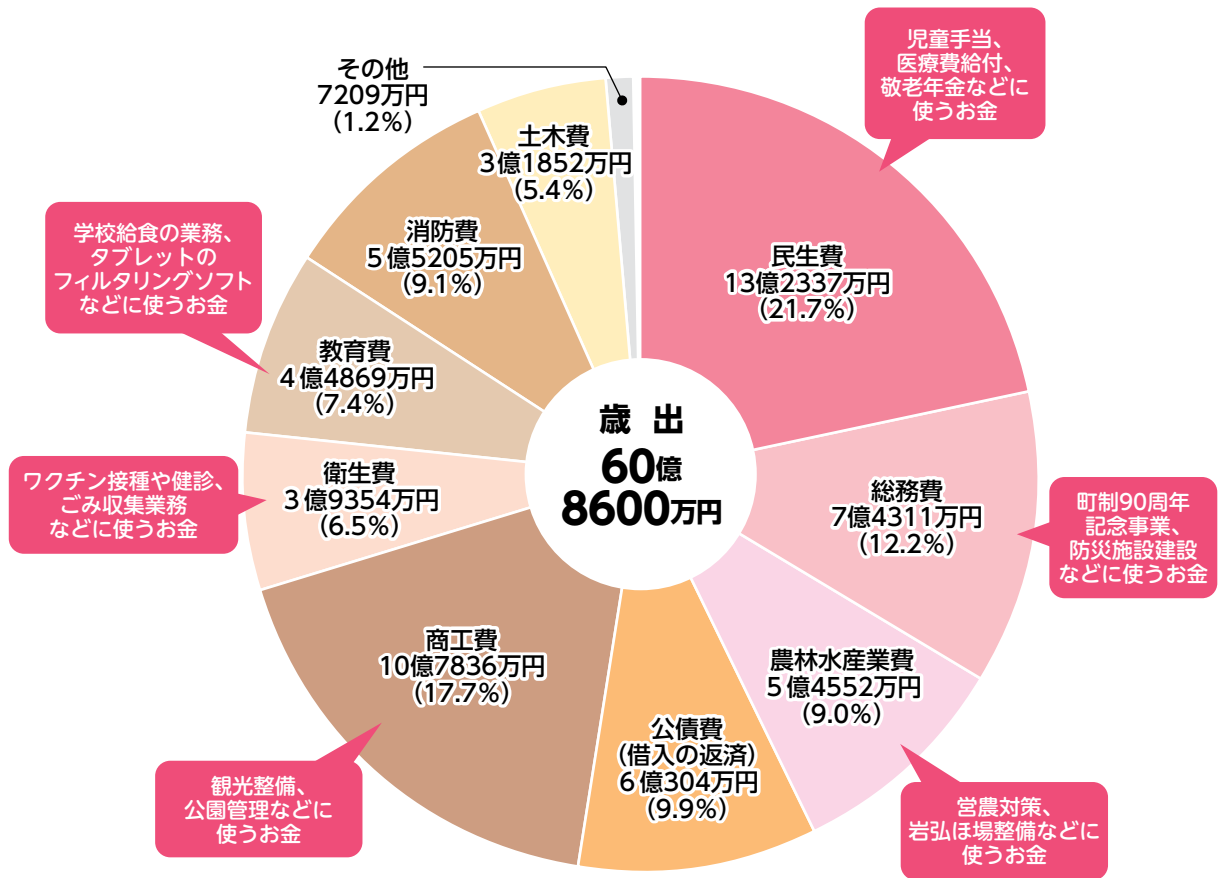
ふるさと納税の令和3年度当初予算は5億円でしたが、年度末で10億円を超えました。このことから、今回の当初予算では、ふるさと納税寄附金を10億円計上し、5億円増となっています。

町税関係

歳入増減の要因 (自主財源)

part 1

過去最多予算 ふるさ



特別会計当初予算額

(単位: 千円以下切り捨て)

国民健康保険会計	11億3512万円
介護保険会計(保険事業勘定)	9億6000万円
介護保険会計(サービス事業勘定)	442万円
後期高齢者医療会計	1億567万円

水道事業会計当初予算額

(単位: 千円以下切り捨て)

	収入	支出
収益的	1億87万円	1億3277万円
資本的	-	1億2100万円

歳入増減の要因
(依存財源)

part 2

地方交付税

依存財源の約半分を占める地方交付税は、本年度は16億9000万円で、前年度より4516万円の増となっています。

町債(町の借入金)

対前年度比で、1億3139万円の増となっています。主な理由は、緊急防災・減災事業債が増えたものです。

国庫支出金

対前年度比で、806万円の減となっています。主な理由は、新型コロナウイルス感染症対策地方創生臨時交付金の減によるものです。

県支出金

対前年度比で、約6039万円の減となっています。主な理由は、畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業や産地パワーアップ事業等の補助金の減によるものです。

一般会計の使いみちは、次のページです。

笑顔あふれる

こどもに夢を
若者にロマンを
お年寄りに愛を

まちづくり

防災 防災施設を新築

2億6550万円

庁舎北側に鉄筋コンクリート造2階建て（床面積579.25㎡）の施設を新築します（□囲み部分）。

主な用途は、災害対策室、防災資機材等備蓄倉庫、緊急車両の格納、非常用電源施設です。



防災 外構工事と雨戸を設置

4070万円

防災施設の工事に関連し、庁舎の外構工事で、駐車場等を整備します。また、役場1階の自動ドアを含むガラス窓に、雨戸と電動シャッターを設置します。



質疑

問

屋内の段差の解消や駐車場に屋根を設置するなど、誰もが不自由なく快適に利用できるユニバーサルデザイン化というものも検討してもらえるか。

答

可能な限りユニバーサルデザインを取り入れたいと思っている。しかし、構造上の問題や予算等によりできないものがあることも考えられる。

観光

ふれあいの森に ドームハウス2棟整備

3780万円



滞在型観光の振興を図るため、宿泊用ドームハウスを新たに2棟整備します。

防災 環境

児童生徒にとって安全で 快適な環境を整備

1億1400万円



池之原小学校の正門付近とプール側ののり面工事（9000万円）、中学校トイレの改修工事（2700万円）を行います。

畜産

肉用牛定休型ヘルパー制度

30万円



肉用牛飼養農家の過重労働を軽減するため、ヘルパー要員が飼養管理を代行します。

生活

川西団地、 松原団地を改修

3390万円



公営住宅棟長寿命化計画に基づき、屋根の防水、外壁塗装など、改修工事をします。

新規 福祉

成年後見制度事業を委託

173万円



肝付町社会福祉協議会に「おおすみ地域成年後見センター」が設置されるので業務を委託します。

成年後見制度は、「認知症や知的・精神障害などの理由で判断能力が不十分な方を悪質商法などの不利益な契約から保護し、支援するもの」です。

新規 福祉

保育士等处遇改善 臨時特例補助金

427万円



令和4年2月～9月の間、保育士等に対し、3%（月額9,000円程度）賃金改善に必要な費用を補助します。

当初予算に対する質疑や討論、附帯決議は次のページ…

池之原大隅線改良舗装事業 論点は隣接地の土地陥没への懸念

施政方針において町長は、町道改修の新規路線として「池之原大隅線（長さ823m）の拡幅と改良工事を実施すること」を表明しました。池之原大隅線の事業費見込額は1億8400万円です。このうち、今年度予算には、5600万円が計上され、測量設計と工事が計画されています。

この池之原大隅線の予算については、昨年6月議会で測量設計予算が提案され、議会は隣接地の土地陥没への懸念があり附帯決議をしました。その結果、町執行部はこの路線に関しての予算執行を見送った経緯があります。令和4年度当初予算において、議会が指摘した課題についての対応がなされないまま、予算が計上されました。そのため、町執行部の施政が問いただされました。

質疑

問 工事を開始するまでに、再度、地盤状況、地下状況など、調査を行う意思はないか。

答 線路の跡地で、頑強だと思いう。測量の時点で調査させていただけたい。

問 （陥没した土地の解決もあわせて）同時進行で工事をしていくという考えはないか。

答 定住住宅地は、もう少し置く。同時進行というわけにはいかない。道路だけは先にさせてほしい。



右奥に「にぎやかタウン雪山」

問 今は安全で、陥没はないという、根拠は何か。

答 測量をし、その内容が出た結果、それに見合った対応をするように今の技術で道路構造をつくらうということ。

問 専門家に委託し、今の現状で何も心配ありませんよということを確認し、その上でやるんだったらやればいいのか。

答 予算を出すのはあとで検討させていただきたい。陥没については、今変状はないというのは事実。

当初予算への 討論



賛成 討論

牧原 完治議員

豊栄地区の活性化に必要な路線

豊栄に抜けるのはこの池之原大隅線しかない。将来的には池之原住宅地と豊栄活性化のためにこの路線を生かした検討をしなければならぬと思う。

今は、急な勾配をつくってカーブで豊栄まで抜けているが、豊栄活性化を将来的に考えた場合、この大隅路線復活が原動力、起点になると思う。

反対 討論

泊 重巳議員

将来的に住民の不安となりうる

北側の住宅敷地は町が住宅を買い取り、また曳家をされ、2億円以上の一般財源を執行し、住民に対しては解決している。南側の敷地も一部陥没があったが、また車の振動で南側の敷地も陥没した場合には、多額の予算が必要になる。今の池之原大隅線は交通に何ら支障ないと、一般質問で町長は言われた。陥没の対策もまだしていない。

附帯決議を可決 当初予算に対する“議会の意見”👁️

各事業にとりかかるときなど、「こんなことに気を付けてね」「こんなことも検討してみたら？」
「その姿勢を貫いてほしい」など4つの意見（附帯決議）を伝えました。

① 池之原大隅線改良舗装事業

池之原大隅線改良舗装事業については、再度、十分な調査と精査を行い、事業の実施にあたり、懸念される「にぎやかタウン雪山」の土地陥没の課題に対し、真摯に向き合い抜本的な対策を講じて安全性の確保に努めてほしい。



② 大隅肝属地区消防組合負担金

当議会から選出している2名の消防組合議会議員と町長が協力し、市町間における消防組合負担金の不平等を解消するため様々な働きかけを行っていたが、本町の主張は実現することなくこれまでどおりの消防組合負担金が確定した。

今後においても諦めずに、消防組合負担金の算出方法の見直しについて、構成市町と協議を進めて、消防組合負担金の公平性が図られるように努めてほしい。



④ 公用車購入事業

町の公用車に、ゼロカーボン・ドライブに該当するものがないのであれば、次世代自動車の調達を最低基準として、温室効果ガスの排出をゼロにするカーボンニュートラルに率先して取り組むためにも、プラグインハイブリッド車の購入に努めてほしい。

③ 防災施設新築工事と防災施設外構工事

安全面や利便性の観点から、屋内外の段差の解消や駐車場に屋根を設置するなどして、全ての人に優しいユニバーサルデザイン化の推進に努めてほしい。

附帯決議への 討論



反対
討論

牧原 完治議員

①と②の附帯決議に反対

①は、町長、企画課長、建設課長からいろんな説明がされている。

②は、（組合議会で）負担金の小さい数字まで質問した。消防長の返答では、東串良の負担金は高く、近々主管課長会で再検討すると返答もいただいた。ここで附帯決議を出す以上に、私は、消防議員としては頑張っている。

賛成
討論

上園 ミキ議員

いまだに安全ではない

池之原大隅線沿いには、にぎやかタウン雪山がある。多額の町費が支出され、いまだに安全ではない状態である。

消防組合負担金は、引き続き公平性が図られるよう、諦めないで、頑張るという内容のものである。

賛成
討論

前田 隆議員

調査を望む

大事な道路だからこそ、調査をしてから進めたほうがいい。

賛成
討論

小川 香織議員

すべての人にやさしい施設を

予算がないから誰かに不自由を強いるということではなく、快適にそして安全に利便性も高い施設整備を望む。

一般出動の報酬上がる

4月1日から消防団員の一般出動報酬が上がります。また、訓練等の出動や、出会は費用弁償が支給されます。

例えば：

一般出動（1日あたり）

5時間未満

5200円＋500円

5時間以上

8000円＋500円

質疑

問 一般出動はどこから開始で、どこまでが終了になるのか。また、誰がどのように決めるのか。

答 開始はサイレンと同時に開始。終了は、片づけ、ホース格納、分団長の解散式まで。

円山公園周辺施設の使用ルール決まる

使用料や使用時間、施設管理等について決めました。主なものは次のとおりです。



●ドームハウス（1泊2日4名まで）
1万2000円

※最大6名まで宿泊可能で、追加料金が発生します。

●バーベキューセット
（七輪、あみ、炭） 10000円

●レンタルサイクル（1台）
1時間 3000円

1泊2日 15000円

問合せ先
マルマリン（☎35-1881）

人事

固定資産評価審査委員

榎下 昭男 氏（71歳）

任期満了により、再任を求めました。

任期は令和4年4月1日～令和7年3月31日です。

その他

総合振興計画決まる

今後10年間の将来のまちの姿や方向性を示す第6次総合振興計画が策定され、これを決めました。

総合振興計画では、「個性豊かな活力あるまち」を基本理念に5つの目標が掲げられています。

- ① 自然と調和した躍進する産業のまちづくり
- ② 快適で安心して暮らせる環境のまちづくり
- ③ 健康で生きがいとふれあいのあるまちづくり
- ④ あしたをひらく心豊かな人づくり・文化づくり
- ⑤ 住民参加による共生・協働のまちづくり

陳情

東串良選果場新築工事の助成に関する陳情書

陳情者代表

東串良地区理事 鶴丸 千尋

審査報告 市町助成金については、

本町への要望額の明確な提示はなかったのですが、陳情者においては、事業規模の見直しを繰り返しながら経費の削減を試みていました。また、委員からは、県ブランドでもあるので地元県議に相談して県へ助成を依頼したり、経済連やJAきもつきへも支援を求めていくことが示唆されました。

審議結果 全会一致で可決

きゅうりの選果場
築27年が経過

ピーマンの選果場
築33年が経過



町道寺町線の道路拡幅について

陳情者代表

栗町振興会長 永峯 博文

審査報告 幅員4.4、5

m、延長193.3mの町道

で、本線沿いには宅地が15筆あり、約20人の住民の生活道路となつています。陳情者からは、幅員が狭く自動車の離合など日常の通行に支障があることや、以前、救急車両の進入等に問題があったこと、訴えがありました。

議会においても、住宅密集地であるが、救急車も通

れない道路状況であり、早急な対策の必要性を附帯決議した経緯があります。

審議結果 全会一致で可決



オンラインを 活用した委員会が 可能に

議員がやむを得ない理由（災害時や自宅待機中、介護、育児中等）で、委員会の開催場所へ行けない場合、オンラインを活用し、委員会に出席することができるよう委員会条例を改正しました。また、このオンライン化に伴い開催方法や傍聴の取り扱い等も見直しました。



本会議の開始時間 10時を9時へ改正

議会の本会議を9時から開けるようにする等、会議規則を改正しました。

オンライン出席の場合は、 費用弁償なし

議員には、委員会等への出席にあたり一日1000円の費用弁償（旅費）が支払われます。オンラインで委員会に出席した場合は、この費用弁償は支給しないことを決めました。

国民の祝日「海の日」の 7月20日への固定化を 求める意見書

● 提出者 児玉 勇治 議員
● 意見書の主な内容

わが国と海との歴史的、文化的小および経済・社会的な関わりならびに海の日制定の歴史的経緯等を踏まえ、国民が海の大切さを理解し、その恩恵に感謝し、海の安全および環境保全について思いを馳せる機会とするためにも、「海の日」を7月20日に固定化すること。

● 提出先 内閣総理大臣

ロシアによる ウクライナへの侵攻に 断固抗議する決議を可決

ロシアによるウクライナへの武力侵攻は、国際社会の平和と安全を著しく損なう暴挙であり、武力の行使を禁ずる国連憲章・国際法の重大な違反である。

この事態は、欧州にとどまらず、日本が位置するアジアを含む国際社会における秩序の根幹を揺るがす極めて深刻な事態であり、核による威嚇・牽制は地球上の全人類にとって、断じて容認できることではない。いかなる国においても人間として、暴力と脅迫は決して許されるべきものではない。

東串良町議会は、ロシアによる今回の武力攻撃及び侵略に対し、ロシアに厳重に抗議するとともに、国連総会の緊急特別会合において採択された決議を受け入れ、即時の攻撃停止と完全撤退を強く求める。

また、政府においては、現地在留邦人の安全確保とウクライナ国民の救済に努めるとともに、国際社会と緊密に連携し、厳格な対応を行うよう要請する。

ウクライナ決議への 討論

賛成 討論

小川 香織 議員

現地の人たちの安全確保と救済を

ウクライナは日本と同様非核三原則をうたっている。日本は過去に核を体験する歴史を持っている。そのため、国連総会の緊急特別会合において採択された決議を受け入れ、攻撃停止、また現地在留邦人の安全確保とウクライナ国民の救済に努めていただきたいと思っている。また、これは日本だけでは難しいことであるので、国際社会と緊密に連携し、厳格な対応を行うよう要請してほしいと思う。

反対 討論

瀬戸山 譲一 議員

経済制裁は逆効果

経済封鎖、経済制裁をアジアで行っているのは日本と韓国と台湾だけである。世界では、EUと数か国だけである。やみくもに経済封鎖や経済制裁をすることで日本の不利益にもつながっていかないか、その辺も真剣に考えて、よく考えてやっていかないと困るのは自分たちだということをしっかり肝に銘ずるべきじゃないかと思う。真剣に周りの状況もしっかり見ながら、いろんな要素を勘案しながら決議をやっていかないと大変なことになるのではないかと。

議員同士で話し合っ、ウクライナ市民の救援活動を支援するため寄付しました。

3月議会

議案等に対する議員の賛否状況

採決とは、議長が議案等について出席議員に賛否の意思表示を求め、それを集計することを言います。

表決とは、議員が議長の採決に応じて、賛成・反対の意思表示をし、議会の意思決定に参加することを言います。表決には、起立によるもの、投票によるもの、異議の有無の確認のみを諮る簡易採決の方法があります。

※過半数で議決すべき場合には、議長には表決権がありません。

(備考:○…賛成 ×…反対 -…表決権なし)

	件名	賛否の意思表示										議決結果
		小川	児玉	瀬戸山	牧原	西園	泊	前田	上園	宮地	田之畑	
人 事	固定資産評価審査委員会委員の選任(櫛下 昭男氏)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	同 意
専 決 処 分	専決処分の承認(令和3年度東串良町一般会計補正予算(第10号))	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	承 認
	解説 非課税世帯への特別給付金等5,517万円を追加し、総額68億6,816万円としました。											
そ の 他	東串良町総合振興計画の策定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	原案可決
	東串良町円山公園周辺施設条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	原案可決
	東串良町消防団の設置等に関する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	原案可決
	解説 「東串良町消防団」の設置根拠を決めて既存の条例を廃止し、定員等については別に決めました。											
	東串良町消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	原案可決
	議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	原案可決
	解説 民間との均衡を図るため、議員の期末手当支給率を0.1月分(3.35→3.25月)引き下げました。また、令和4年6月分の期末手当から昨年12月の期末手当引き下げ相当額を調整します。											
	東串良町特別職の職員の諸給与に関する条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	原案可決
	解説 町長、副町長、教育長の期末手当支給率を引き下げたもので、内容は上記の議員と同じです。											
	東串良町職員の給与に関する条例の一部改正	×	○	○	○	○	○	○	○	×	-	原案可決
	解説 民間との均衡を図るため、職員の期末手当支給率を0.15月分、再任用職員の期末手当支給率を0.1月分引き下げました。また、令和4年6月分の期末手当から昨年12月の期末手当引き下げ相当額を調整します。											
	東串良町第1号会計年度任用職員の報酬、期末手当及び費用弁償に関する条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	原案可決
	解説 民間との均衡を図るため、期末手当支給率を0.15月分(2.55→2.4月)引き下げました。											
	東串良町第2号会計年度任用職員の給与に関する条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	原案可決
	解説 改正内容は上と同じ。											
職員の育児休業等に関する条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	原案可決	
解説 職員等の育児休業等の取得要件や取得しやすい勤務環境の整備を講じることを決めました。												
東串良町公営住宅条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	原案可決	
解説 延滞金の徴収は不適切なため、条文を削りました。												

3月議会

	件名	賛否の意思表示									議決結果	
		小川	児玉	瀬戸山	牧原	西園	泊	前田	上園	宮地		田之畑
令和3年度 補正予算	一般会計(第11号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	原案可決
	解説 各種事業費確定により1億1,320万円を減額し、総額67億5,496万円としました。											
	国民健康保険特別会計(第3号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	原案可決
	解説 国民健康保険基金積立金等2,385万円を追加し、総額11億1,539万円としました。											
	介護保険事業(保険事業勘定)特別会計(第4号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	原案可決
	解説 施設介護サービス等給付費等8,720万円を減額し、総額9億1,178万円としました。											
	介護保険事業(サービス事業勘定)特別会計(第2号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	原案可決
	解説 会計年度任用職員報酬等244万円を減額し、総額417万円としました。											
	後期高齢者医療特別会計(第3号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	原案可決
解説 被保険者保険料等19万円を追加し、総額1億699万円としました。												
令和4年度 当初予算	一般会計	○	○	○	○	○	×	○	○	○	-	原案可決
	国民健康保険特別会計	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	原案可決
	介護保険事業(保険事業勘定)特別会計	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	原案可決
	介護保険事業(サービス事業勘定)特別会計	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	原案可決
	後期高齢者医療特別会計	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	原案可決
	水道事業会計	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	原案可決
発議 (決議・ 意見書)	東串良町議会委員会条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	原案可決
	東串良町議会会議規則の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	原案可決
	議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	原案可決
	ロシアによるウクライナへの侵攻に断固抗議する決議	○	○	×	○	○	○	○	○	○	-	原案可決
	国民の祝日「海の日」の7月20日への固定化を求める意見書	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	原案可決
	「令和4年度東串良町一般会計予算」に対する附帯決議(案)	○	×	×	×	○	○	○	○	×	-	原案可決
	陳情第11号 柏原小学校正門に通じる柏原橋交差点カーブ道路の拡幅改修に関する陳情書の取下げの件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	許可
解説 陳情箇所が県有地であることと、町当局の交通安全対策に期待することから陳情取下申出書が提出され、陳情の取下げを決めました。												
陳情	東串良選果場新築工事の助成に関する陳情書	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	採択
	町道寺町線の道路拡幅について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	採択

会議録の設置

定例会や臨時会の会議録は、次の町内3箇所に設置しています。
また、町のホームページでも見ることができます。

☆役場1階ロビー本棚

☆福祉センター

☆総合センター

是非ご覧ください！



【東串良町HP】

一般質問

町政を問う

一般質問とは…

各議員が住民の代表として、町の行財政全般にわたり、事務の執行状況や将来に対する方針を聞き、町当局の考え方や疑問をたずねます。

単に疑問をはらし、事実関係を明らかにするだけでなく、現行政策の見直しや新規政策を提言する議員の重要な活動です。

本町議会の質問時間は、質問と町長等の答弁をあわせて1人60分以内となっています。

宮地 利雄 (15 ページ)

- 寄附先として選ばれる独自性を問う
- 柏原振興のために協議会を設置しないか

西園 貞美 (16 ページ)

- 災害時は携帯等に警報は鳴るか
- 選果場新築に億単位の助成はできないか

小川 香織 (17 ページ)

- 副反応等への相談窓口を設置しないか
- 全町民が買いやすい商品券の発行を検討されたい

瀬戸山 譲一 (18 ページ)

- SDGs の推進にリーダーシップを取る気概は
- 災害に対し議論できる場を提案したい

泊 重巳 (19 ページ)

- 今後も定住促進事業は続けるのか
- 姉妹都市の選考は

児玉 勇治 (20 ページ)

- 検査医療費の無償化はできないか
- おおすみ未来会議との連携は

※掲載内容については、質問者が質問と答弁を要約し、東申良町議会広報広聴常任委員会が編集したものです。



宮地 利雄 議員

Q 寄附先として選ばれる 独自性を問う

A 事業者同士の 商品開発に期待

宮地 ふるさと納税が、本町の一般財源にとって非常に重要な金額的にも億単位の財源になるが、これをどう増やすか。

私は、一つの大きな町独自の特色を持った取り組みが必要だと思う。例えば、大崎町の議員に話を聞くと、大崎町は相当なふるさと納税の寄附が集まっている。町がごみを燃やさないという点で全国的に非常に有名で、だからこそ、全国からこの取り組みへの賛同があると聞いている。

本町は、どのような取り組みを今後されるか。
町長 ふるさと納税寄附金は、本年度初めて10億円を突破した。全国の皆様が、本町の特産品でもある返礼品に目を向けていただいている証だと思っている。町税等の歳入額が伸び悩んでいる中、ふるさと納税寄附金で町の自主財源確保が図れたことは大変ありがたい。
今後も引き続き、町と返礼品事業者が常に連携を図る。また、事業者同士が協力し合っ

て返礼品のセットメニューの商品開発に取り組んでもらえば、さらに魅力ある商品を生産の寄附者に届けることができ、町内産特産品のPRになると思う。

Q 柏原振興のために協議会を設置しないか
A ここ3年、東串良未来研究室で意見交換を行った

宮地 柏原地域の振興策だが、柏原のほうはなかなか人口増というふうにはいかない。議員控室には、柏原海岸活性化整備構想図というのが貼ってある。多分あれは石油備蓄基地が建設された前後の作成だった。柏原海岸を多くの観光客も来れるような施設が並んでいる。

しかし、保安林、国定公園、そして漁業権との関係がある。様々な問題が絡んで、簡単にあそこに手をつけるということとは一定の難しさがある。だから、専門家を含めた柏原地域振興計画協議会などを立ち

上げて、意見を出し合えばどうか。先ほどの整備構想図には、海釣り公園もある。親子連れで釣りに来れる場所もつくったかどうか。それから海のレジャーという点では何と言っても、海水浴場が必要ではないか。錦江湾のほうでは、ブイをつないで、沖のほうにお客が行けない状態で、海水浴場を設置している場所もある。

町長 柏原海岸は、河川の流末の状況もあり、台風のために浜がけもできたり海岸が変わってくる。

松林など白砂青松の柏原地域の資源を生かした整備を行ってきた。にこにこ館の集落支援員による買物支援も引き続き継続する。

幅広い振興計画協議会などを

立ち上げ、意見を出し合う場を提供すべきとのことだが、町では、令和元年度から3年間、東串良未来研究室を立ち上げ、意見交換の内容は町広報誌でも町民の皆様へ情報提供した。



地域資源の活用を望む

Q 災害時は携帯等に 警報は鳴るか

A 携帯電話に警報が 通信される



西園 貞美議員

西園 我が町は、緊急災害時に携帯電話等に警報が鳴るのか尋ねる。

町長 本町では、避難指示等の情報伝達手段として、防災行政無線やテレビによる周知のほか、緊急速報メールによる周知が可能である。携帯電話には、警報が通信されるものと思う。

西園 海岸沿いは、緊急警報は入らないと聞いている。1月16日、トンガ沖地震の注意報があったが、柏原海岸では入らなかったようだ。機会があれば点検等をしてほしい。場所によっては緊急警報が入らないところがあったりする。ここは検討して十分対策を取っていただきたい。

Q 選果場新築に億単位の助成はできないか

A J Aの資金力に基づき整備することが原則と考える

西園 東串良選果場新築工事の助成について、どう考えているか尋ねる。

町長 ピーマン、キュウリの選果場の更新については、これまで町として全2回の会議に出席している。

町は、令和3年3月に整備した東串良町農林漁業振興支援補助金交付要綱により、一般の選果場更新を対象とする2000万円を上限とした助成を可能としている。

西園 町内に二つのブランド品がある町はない。我が町だけである。町長の答弁では2000万円という話だったが、せめて億単位で考えてはどうか。

町長 J Aのほうにも質問書を提出している。それを見て回答したい。選果場はJ A鹿児島もつきの資金力に基づき可能な範囲で整備することが原則であると考えている。

西園 今後のピーマン、キュウリをどのように考えているか尋ねる。

町長 この先、供給量は維持されながら国内の野菜需要が減少することで、価格は低下傾向になると考えている。また、経営面積の小さな零細

農家は、今後ますます厳しい経営環境となり、農業法人など大規模な生産者が増加するものと思う。現状の有利販売を維持するためには、相当な創意工夫が必要であると考えている。都市部へ向けた積極的な新規就農支援や農業法人の加入を含めた柔軟な組織運営を求めたいと考えている。

西園 町長は以前、農業公社はつくらないと言っていた。ピーマン、キュウリを増やす

気があれば農業公社をつくり、後継者の育成、イターン・Uターンに力を入れるべきではないかと思うが、どうか。

農林水産課 公社の設立の件については、近隣の動向も見ながら、*技連会等でも検討している。調査研究して、実現ができるような方向性で検討していきたい。

*:「東串良町農林技術員連絡協議会」の略称



老朽化のため新築を計画しているJ A選果場



小川 香織 議員

Q 副反応等への 相談窓口を設置しないか

A 町が状況把握するのは 困難とみている

小川 ワクチン接種後に後遺症や副反応がでた人は町内にいるか、その情報を把握すべきと考えるがどうか。

町長 副反応は、医学的な専門知識も必要になることから、町が後遺症や副反応に関わる情報を把握することは適切でないと考えます。

小川 ワクチン接種による後遺症や副反応が出た場合、相談できる窓口を設置する考えはないか。

福祉課長 国、県、町それぞれの法に基づく役割をもって現在事業に当たっている。町が状況の把握をするのは困難であるという立場から相談を受け付ける窓口を設置していない。

小川 ワクチン接種について、多くの人が不安を抱いている。その不安を払拭するために行政としてできることを検討し、進めていく必要がないか。安心して接種できる環境の構築を図れないか。

福祉課長 役割は、国、県にあり、町にはない。

あろうかと思う。

Q 全町民が買いやすい商品券の発行を

A 交付金要綱や昨年の実績等も踏まえ、検討したい

小川 これまで本町で行われてきたプレミアム商品券は大変好評であると耳にする。「あまびえルピノン商品券」はプレミアム率が100%で購入者の購買力促進にもつながる事業であった。

しかし、一方で販売金額が高額で購入することができなかったという声も聞いた。家庭の経済状況の差で購入できない家庭と購入できない家庭が生じた。この話を聞き、経済格差によるサービス利用の不公平が生じたのではないかと危惧した。新型コロナウイルス感染症における経済の落ち込みやインフレによる生活費への影響は、今後さらに深刻化する予測される。例えば、スクラム高槻は現金2000円たかつきで5000円分の商品券を発行していた。

また、コロナ感染・禍による

る体調不良や行動制限があり期限内に申込みが困難な住民にも配慮した申請が求められてくると思う。今後、類似する事業計画では、全ての町民が購入しやすく生活支援も兼ねた商品券の発行が必要であると思う。全ての町民が買いやすい商品券の発行（購入金額、申請方法、期間）について検討できるか尋ねる。

町長 現時点においては、具体的計画はない。令和4年度の国から提示される新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金要綱やQ&Aを確認した上で、実施できるようにであれば、昨年の実績等も踏まえて、内容を検討したい。

町長 現時点においては、具体的計画はない。令和4年度の国から提示される新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金要綱やQ&Aを確認した上で、実施できるようにであれば、昨年の実績等も踏まえて、内容を検討したい。

Q 医療的ケア児の相談ができる職員

A 新たに設置はしない

小川 (医療的ケア児に対して) 専門性のある相談職員の配置はあるか尋ねる。

また、いつでも安心して相

談できる環境づくりの在り方について尋ねる。

町長 障害者福祉計画等に示した医療的ケア児等への支援体制は、肝属地区障がい者基幹相談支援センターへお願いしている。そのため、新たに専門性のある相談職員を配置する考えはない。また、いつでも安心して相談できる環境づくりの在り方については、福祉課内に設置している。

教育長 専門の相談員の配置はない。しかし、医療的ケアのレベルにもよるが、それなりに身近に相談できる人が存在すると考えている。

【その他の質問】
令和4年度町長施政方針について(水産業)、防災対策について質問しました。
※内容については会議録をご覧ください。

Q 町長は過疎計画作成に どう関わったか

A 町民への私の思いを 盛り込んだ



瀬戸山 譲一 議員

瀬戸山 東串良町過疎地域持続的発展計画は、どのような手順で作成されるのか。

町長 過疎地域の持続的発展の支援に関する特別措置法が令和3年4月1日に施行された。過疎計画作成を担当課長へ指示した。関係課に5年間の事業計画を依頼し、それを取りまとめた上で県と協議を行い、県より異議がないことの確認がなされた後、昨年、9月定例会に提出した。

瀬戸山 町長は、この計画書作成にどのように関わったか。

町長 子どもたちに夢を、若者にロマンを、お年寄りに愛をとという、私の思いを、職員に伝え作成した。

瀬戸山 町長がある意味権限を持って、各課長につくってもらうような形を取らないと、何も意味がないと思う。

社会は変化する、計画に変更が生じた場合、そこに修正あるいは追加事項が添えられるか。

町長 過疎計画にない新規の事業の追加や、計画による事業費の大幅な増加がある場

合には、過疎計画変更の議案を提出していく。

Q 町長室のパソコンをどう活用しているか

A 情報収集に努めている

瀬戸山 議会もタブレット導入へ動き始めた。町長はこのことを、どんなふうにかえるか。

町長 ペーパーレス化、会議システム導入は、いずれも避けられないものだと考えている。デジタルの力で業務効率を向上させていくことは、正に*DXの一つと言える。

一方、コストや導入の上で、会議以外の副次的な効果がどれほどあるのか、このバランスを見極めていく必要がある。

瀬戸山 町長が、タブレットやSNSを使った行政の取組にリーダーシップを取るべきである。

町長は、パソコンをどのようにに活用しているのか。

町長 インターネットを利用し、情報収集に努めている。情報発信は各課において、随

時ホームページ更新を行っている。

*:「デジタルトランスフォーメーション」をDXと表す。データやデジタル技術を活用し、変革すること。

する。

Q リーダーシップを取る気概は

A リーダーシップは発揮している

瀬戸山 SDGsの推進に

リーダーシップを取る気概があるか。

町長 リーダーシップは発揮している。SDGsが掲げる目標は、スケールは異なるものの、本町の取組と重なるものが多い。SDGsの理念は従来から、町政の中に組み込まれている。

Q 災害に対し議論できる場を提案したい

A 関係課と協議し進めたい

瀬戸山 大規模な地震、気候変動による農業への影響等に対し、危機管理のできる行政として、真剣な議論のできる場を町長に提案したいがどうか。

町長 話合いの場合は、関係課と協議して前に進めたい。



柔軟な対応と危機管理を望む（水不足に悩む水田）



泊 重巳議員

Q 今後も定住促進事業は続けるのか

A 今のところ予定はない

泊

人口減少対策として、定住促進住宅用地貸付事業を推進し、第5次の貸付地も全区画契約済みとなっている。

今後も同事業を継続するのか。

町長

現在のところ、同事業を行う予定はない。理由は、定住促進貸付地の近くで民間資金を活用した集合住宅の建設が近年3か所完成し、今後もさらなる建設の可能性があるためである。

Q

ドームハウスがもたらす経済効果は

A

町内でお金を消費してもらえよう努める

泊

本年度もふれあいの森の町有林に、宿泊用ドームハウス2棟を建設計画しているが、どのような経済効果を考えているのか。

町長

観光宿泊施設として、ドームハウスは鹿児島県内初である。九州では、阿蘇ファームランドが有名である。

町内のサービス業や飲食店、小売業等の事業者を利用し、お金を消費していただけるよ

う、努力していきたいと考えている。

Q 姉妹都市の選考は

A 候補はあるが、コロナもあり進められない

泊

町長は就任以来、ずっと姉妹都市を言っているが、まだ選考は決まっていないのか。

町長

姉妹都市友好締結の話を持ちかけてみたい自治体はある。しかし、新型コロナウイルス感染リスクがある現時点では、身動きが取れない状況である。

Q 池之原大隅線は交通に支障があるのか

A 支障はない

泊

新規事業として、池之原大隅線改良舗装事業が計画されているが、現時点で交通に支障があるのか。

町長

今のところ支障はない。昨年の第2回定例会

において、池之原大隅線の測量設計管理業務委託料は附帯決

議がされた。附帯決議では、

陥没により多額の町費を執行した「にぎやかタウン雪山」が

隣接するが、その敷地は、まだ根本的な対策はされておらず、

また陥没するのではないかと危惧している。町長はこの附帯決議をどう思われたか。

町長

防犯道路上重要な道路である。今後の町づくりには欠かせない路線である。

Q どの施設の複合化を

A 可能性は総合センターと福祉センター

泊

本町の今後の公共施設の在り方について、東串良町公共施設等総合管理計画が平成29年3月に作成されているが、これに基づいて事業を行っているか。

町長

令和2年度に国が基本計画の改定を実施したことに伴い、本計画も今年度計画の見直しと個別計画を策定中である。見直し後の計画により、適切な管理を実施したいと考えている。

泊

高齢者福祉センターと総合センターは建設から40年経過している。大規模改修に当たっては、どの施設との複合化を考えているか。

町長

総合センターと高齢者福祉センターの複合化がまず考えられる。ただ、同計画では、両施設とも維持保全と簡易評価がされている。施設の複合化の可能性も維持しつつ、両施設については必要に応じて改修を行う。

泊

公共施設等整備基金が2億円ほどあるが、基金を積む計画があるのか。

町長

2500万円の積立金を当初予算に計上している。今後も継続的に基金を積立て、公共施設の更新及び維持補修に活用していきたい。

【その他の質問】

小中学校のいじめと不登校の状況、タブレット持ち帰り学習について質問しました。

※内容については会議録をご覧ください。

Q. 検査医療費の無償化はできないか

A. 町の費用負担は考えていない



児玉 勇治 議員

児玉 本町でも学級でコロナが発生し、周辺の子もたちが感染した実例がある。保健所のPCR検査指示がなくとも学級担任の状況判断で、周囲の子もたちだけでも、検査の実施はできないか。また、それにかかった検査医療費の無償化はできないか。

町長 PCR検査機関が、鹿屋市に4か所、志布志市に2か所設置されている。この検査機関は保健所の指示なしで、感染を心配する人も受けられる。県のホームページ等での確認や町福祉課に問合せてほしい。

保健所が必要と認めた行政検査は無料である。しかし、行政検査以外の検査医療費については、町での費用負担は考えていない。近隣の市町で、PCR検査費用の一部補助を実施しているところもある。しかし、他の市町にはない町独自のえがお給付金を町民一人に計4万円給付しているのので、この給付金を活用してほしい。

児玉 本町は既に、感染症

対応業務継続計画が作成されていると思うが、業務に支障が発生するような事態が生じたとき、職員が対応できる業務の書面化や教育、訓練がなされているか。

町長 本町の業務継続計画は、令和2年9月に策定している。教育や訓練等については行っていない。業務継続計画書に基づく職員の理解と協力により、緊急時においても十分対応できると考えている。なお、業務継続計画の再確認も各課長に指示している。

Q おおすみ未来会議との連携は

A ふれあいの森を推進したい

児玉 令和4年度予算に、宿泊用ドームハウス2棟が計上されている。現在の宿泊用ドームハウス2棟は、いつ開所予定か。

町長 4月下旬のゴールデンウィークからオープンを予定している。

児玉 スポーツツーリズム

による周辺観光や飲食の経済効果、また、株式会社おおすみ観光未来会議との連携による観光の構想をどう考えているか。

町長 経済効果は短期的ではなく、中長期的に活性化を図り、新しい旅行、観光の商品化に取り組んでいきたい。株式会社おおすみ観光未来会議との連携については、ふれあいの森キャンプ場を大隅半島のアウトドアスポットとし、旅行商品化と情報発信の推進に努めていきたい。

Q NPO法人設置の援助や助言は

A サポート専門窓口を案内している

児玉 柏原にバイクツーリングの憩いの場を開設したいという話がある。ライダーに、休憩してもらい、そこから歩いて神武天皇の発祥の地、戸柱神社、キャンプ場、ドームの宿泊施設、そして、マルマリンを回るコースを想定している。情報発信を本町から全

国にしてもらおう構想もある。それには、NPO法人立ち上げの問題等があるが、町に相談した場合、どのような援助や助言があるか。

町長 バイクツーリング休憩所開設に向けてのNPO法人設立については、県の許可認可となる。町も立ち上げや補助金等のサポート専門窓口を案内しているので、ぜひ町のほうに来てほしい。

児玉 令和3年度人口調査結果で、県下5市町村だけ人口増加があり、本町は37名の増加とあった。定住促進住宅や集合住宅などの建設があり、住みよい町だと思われるからだとと思う。今後も、柏原海岸、唐仁古墳群、そして、ひとつべ会を中心とした観光の町として、本町がさらに飛躍することを期待する。



みんなで 語る会

どの会場も 午後7時開始（90分程度）

「地域の課題について」語りましょう

町民と議会との意見交換会を各地域で開催します。
お近くの会場にお越しください。

6月27日(月)

- ・岩弘中公民館
(対象：岩弘の方)
- ・池之原上西公民館
(対象：池之原の方)

6月30日(木)

- ・溜水地区構造改善センター
(対象：川東北部の方)
- ・防災センター
(対象：川東南部の方)

6月28日(火)

- ・総合センター 和室
(対象：豊栄の方)
- ・役場3階 委員会室
(対象：川西の方)

7月1日(金)

- ・唐仁集落センター
(対象：新川西の方)
- ・柏原消防会館
(対象：柏原の方)

【参加する際のお願い】

- 会場内では、マスク着用をお願いします。
- 会場入り口に消毒液を設置していますので、入場の際はご使用をお願いします。
- 当日、体調がすぐれない方は出席をお控えください。

問合せ先：東申良町議会事務局 ☎ 63-3132（直通）

みんなで語る会への参加率増を目指し 錦江町「議会報告会」を調査

1. 調査日

令和4年1月28日（金）

2. 出席委員

瀬戸山 譲一	小川 香織
児玉 勇治	牧原 完治

3. 調査の概要

広報広聴常任委員会では、錦江町議会が実施している「議会報告会」の運営方法（左記①～⑦）について、錦江町議会の協力のもとオンライン会議で調査を実施しました。

- ①開催時期や時間帯
- ②議会報告会のスケジュール（計画～意見の対応状況まで）
- ③開催場所の選定方法
- ④会場設営
- ⑤議員の班編成方法
- ⑥報告会の会次第及び議員の役割分担（進行役、記録係等）
- ⑦町民の参加状況

質疑

問 参加人数の合計が約90人と多い。一世帯あたりの参加制限を設けているのか。

答 制限はしていない。理由は、参加者が多ければ意見もたくさん出るため。

問 意見交換のテーマは町民に投げかけられないのか。

答 投げかけはしていない。



オンラインを活用した初の調査

みなさんからの意見

クイズの解答と一緒に寄せられた意見を紹介します。

いつも町民のためにありがとうございます!! どの市や町よりも子育てしやすく、みんなから（町外）うらやましがられます。これからもよろしくお願いします。(10歳 女性)

東串良町に嫁に来て14年になります。とてもすてきな所でよかったです。(43歳 女性)

表紙の晴れ姿いいですね。おめでとう!! (79歳 女性)

議会での、それぞれの議員のみなさんの質問が分かりやすくまとめて書かれているので、内容がとても分かりやすく読みやすく、いつも楽しみに読ませてもらっています。ありがとうございます。(40歳 女性)

にぎやかタウンにも街灯をつけてほしいです。(5歳 男性)

いつもご苦労様です。
①ルピナスロードは街灯がないのでつけてほしいです。②池之原小学校正門前横断歩道は止まってくれない車があるので、押しボタン式の信号機を子どもたちの安全のためにつけてほしいです。③大隅リースの所の通学路は、もう少し見通し良くならないですか。(5歳 女性)



みなさんからいただいた意見は、今後、協議や調査を行い、町当局に提言や要望をしていきます。

QUIZ!

正解者には
抽選で
図書カード進呈!
ふるって
ご応募ください!



【応募方法】

- 郵便はがきに、次の事項を書いて議会事務局までお送りください。
 - ・クイズの答え
 - ・住所、氏名、年齢、電話番号
 - ・議会だよりの感想や、町政に対するご意見、議会へのご要望など
(ひとことでもいいです。)
 - 1家族につき、1枚の応募とさせていただきます。
 - 正解者の中から抽選により、3人の方に図書カードをお送りします。
 - しめきりは、令和4年6月10日(金)です。(当日消印有効)
 - あて先
〒893-1693 東串良町川西1543
東串良町議会事務局
- ※なお、正解者は、本人が特定されない範囲内で掲載させていただきます。

東串良町は今年、町制
施行何周年でしょうか。

- ① 90周年
- ② 100周年

議会だよりクイズ第18弾の答え

問題 私たちの町にある唐仁古墳群は、「史跡名勝天然記念物」として国の指定を受けたことが大塚神社の境内の案内板に記されています。今から約何年前に国の指定を受けたのでしょうか。

答え ②約90年前

応募総数6通、正解者3人、正解者3人に図書カードを進呈しました。(川東・79歳・女性)、(岩弘・43歳・女性)、(池之原、5歳、男性)

議会だよりに投稿しませんか

例えば

- 1. この町に住んで感じること
 - 2. 議会を傍聴して(感想等)
 - 3. 将来の夢
 - 4. 東串良町の未来図(図画)
 - 5. 自慢のワンショット写真
 - 6. イラスト(自作に限る).....など
- 1~3の文字数については、500字以内でお願いします。なお、添削する場合があります。

【応募方法】

東串良町議会事務局まで郵送またはメールで応募してください。(持参可)
なお、応募者は次の事項を必ず記入してください。

住所、氏名、年齢(学校名と学年)、電話番号、匿名希望者はペンネーム

【応募先】〒893-1693 東串良町川西1543番地 東串良町議会事務局
メールアドレス: gikai@higashikushira.com

【しめきり】令和4年7月11日必着

【注意】作品の返品はいたしません。



● 議会だより「東くしら」に採用された方には、図書カードをお送りします。

● 応募作品は、第154号(8月発行)で掲載する予定です。

投稿
まって
まーす!



このコーナーは、町内のあちらこちらの「ひろがり」や「つながり」を伝える目的で企画しました。名付けて『輪和話のひろば』です。

町民の皆さんに登場していただき、もつと議会だよりを身近に感じてほしいと思います。また、ご一報いただければ取材に伺います。よろしく願います。



牛舎の消毒作業



子牛の除角

東串良町 和牛青年部

今回は、肉用牛農家とその後継者で結成された「東串良町和牛青年部」を紹介します。「東串良町和牛青年部」は、平成26年に結成されました。活動が始まったのは、繁殖農家の高齢化が進み、畜舎消毒などの作業時に転倒して危ないと感じたことによります。メンバーは、20代〜50代前半

の22名で構成され、活動時には役場と農協職員が2名ずつ参加しています。「東串良町和牛青年部」では、和牛振興会員に呼びかけて、年に2〜3回の牛の除角作業（角切り）や年に4回の畜舎消毒を実施しています。活動の楽しみは、農家を訪問して話をしたり、作業後の昼食会や年に1度の忘年会等で意見交換やこれからの畜産について語り合えることです。

今後は、この活動を続けながら、若い世代が畜産を始めたいと思ってもらえるような活動を計画したいです。また、今年鹿児島県で行われる全国和牛共進会にも、青年部として取り組んでいきたいです。

〜ひとこと〜

鹿児島県の畜産発展のために、これからの活躍に期待します。

（取材 前田 隆）

表紙の案内



晴天に恵まれた4月17日、柏原海岸周辺は、多くの人たちでにぎわっていました。ルーピンを觀賞する人、写真を撮る人、ツーリングする人、海辺で遊ぶ人など楽しそうな笑い声が聞こえてきました。

ピクニックをしている女性に声をかけたところ「先週ルーピンの近くでお弁当を食べてたら、トンビに襲われて、今日はそのリベンジできました」と、笑いながら話してくれました。

編集後記

柏原海岸のルーピン畑は、満開に咲き誇り、黄色いじゅうたんに誘われた多くの観光客で大賑わいでした。また、田園の緑もいっそう新鮮な美しさが目に映えるようになりました。

今年は、町制90周年記念として、NHKのご自慢も本町

で、開催予定です。また、議会では、みんなで語る会を8地区に分け、「地域の課題について語りましょう」をテーマに町民の声を聴き、執行部の運営に反映されるよう努めていきます。今後も分かりやすい「議会広報」にしたいと思えますので、ご意見、ご感想をぜひお寄せください。

児玉 勇治